

基山町

No.77

# 議会だより

令和3年第1回定例会

3月議会

基山町議会 | 検索

町議会ホームページ

<https://www.town.kiyama.lg.jp/gikai/>

le.jp/gikai/



基山町ターゲットバーボードゴルフ協会

【特集】

目指せアフリカ 基山町の健康づくり

月例会のクレーを終えて

令和3年4月30日発行

# 基山町の健康づくり

## 団体等一覧

|    | 種 目         | グループ | 会員数 |
|----|-------------|------|-----|
| 19 | 陸上競技協会      |      | 21  |
| 20 | レクリエーション協会  | 3    | 77  |
| 21 | 弓道          |      | 7   |
| 22 | ボーリング       |      | 16  |
| 23 | ミニテニス       | 2    | 27  |
| 24 | 通いの場（百歳体操）  | 12   | 245 |
| 25 | スロージョギング教室  |      | 50  |
| 26 | ふまねっと       |      | 18  |
| 27 | 室内ペタンク      |      | 5   |
| 28 | スポーツ吹矢      |      | 24  |
| 29 | ガンバルーン体操    |      | 23  |
| 30 | 筋力アップ体操     |      | 23  |
| 31 | 憩の家の気功体操    |      | 15  |
| 32 | レクリエーション    |      | 10  |
| 33 | 脳トレ体操       |      | 11  |
| 34 | S 気功体操      |      | 20  |
| 35 | G ポールウォーキング |      | 20  |
| 36 | K なごみ（百歳体操） |      | 13  |

### ことがある人の割合（％）

| 趣味関係 | 学習・教養 | 老人クラブ | 町内会自治会 | 収入のある仕事 |
|------|-------|-------|--------|---------|
| 21.4 | 4.8   | 8.5   | 8.1    | 14.4    |
| 27.8 | 6.4   | 9.6   | 13.3   | 18.5    |



基山町は以前から現在も町全体、子どもも壮年もシニアも運動人口が多いのではないのでしょうか。年を取ると年々体力の衰えを感じます。そこで高齢者の健康づくりとしてスポーツ等で日頃から体を動かしている人はどのくらいいらっしゃるのだろうと考え、いくつかのグループの方にお会いしてお話を伺いました。

### 基山町運動団体等一覧

総計2458人（令和3年3月末現在）

団体に属していなくてもウォーキングやジョギングなどをされている方は多くいらっしゃいます。カウントできればいいのですが、もし把握していない団体がありましたら申し訳ありません。

### データが示す高い値

ここに鳥栖地区広域市町村圏組合（鳥栖市・基山町・みやき町・上峰町）の介護保険事業計画の中にいいデータがあります。左下の表のように基山町は全体平均よりすべての項目で数値が高いことです。これは日常の生活の中で積極的に行動している高齢者が他の市町に比べて多いということではないでしょうか。



# 目指せアクティブシニア

## 練習日にお話を伺いました。

・体育館使用については調整会があり、練習日が確保されるのでよい。  
・町主催の場合は健康ポイントが付くが、自主的活動に対しては付かないので、付けてほしい。  
(憩の家)

・近隣との対抗試合では数コート必要。コートの改良整備をしてほしい。  
(ミニテニス・テニス)

・トイレがない。せめて水場が欲しい。(ターゲットバードゴルフ)  
・多目的グラウンドに小石が多く、ボールが跳ねてプレーに差し支える。(グラウンドゴルフ)  
・トイレが洋式になるということでよかった。  
(テニス)

・運動等に理解があり支援してくれる基山の企業があれば、人材がもつと育つと思う。  
(体育協会会長)

## まとめ

誰もが高齢者になっていきます。現在の体力をすこしでも長く維持し、仲間とともに好きなスポーツをして汗を流すことは素晴らしいことです。それがひいては健康寿命を延ばし、要介護の抑制につながることでしょう。

基山町議会としても、町民の健康づくりの課題にしっかり目を向け、支援していきます。



## 基山町運動

|    | 種 目           | グ ル ー プ | 会 員 数 |
|----|---------------|---------|-------|
| 1  | 空手協会          |         | 5     |
| 2  | 基肄山歩会         |         | 31    |
| 3  | グラウンドゴルフ協会    | 14      | 212   |
| 4  | 剣道協会          |         | 10    |
| 5  | 柔道協会          |         | 5     |
| 6  | ゴルフ協会         | 14      | 124   |
| 7  | ソフトボール協会      | 33      | 648   |
| 8  | ソフトテニス協会      |         | 42    |
| 9  | 太極拳協会         | 3       | 22    |
| 10 | 卓球協会          | 7       | 117   |
| 11 | ターゲットバードゴルフ協会 |         | 28    |
| 12 | テニス協会         |         | 47    |
| 13 | バスケットボール協会    | 2       | 17    |
| 14 | バドミントン協会      | 4       | 21    |
| 15 | バレーボール協会      | 9       | 104   |
| 16 | フットサル協会       | 4       | 34    |
| 17 | ミニバレー協会       | 16      | 152   |
| 18 | 野球協会          | 11      | 214   |

## 「月1回以上」参加した

|        | 調査<br>人数 | ボラン<br>ティア | スポー<br>ツ関係 |
|--------|----------|------------|------------|
| 1市3町平均 | 3008     | 8.3        | 19.0       |
| 基 山 町  | 496      | 14.3       | 24.0       |

# 公共工事 計画性の確立と丁寧な説明を

公共工事の短中長期の計画等の検討

**問** その期間と具体的内容は。

**答** 新たに設置する「公共工事計画室」では、公共施設等総合管理計画と併せ、道路の新設や改良、その他、公共工事の優先順位も含めて計画案を策定していく。1年間でまとまらなければ令和4年度にも同様の方針を打ち出すことも考えられる。

**問** これまで公共施設建設では、補助金交付を理由に実施を前倒ししてきた。本来、総合計画に基づき年度計画を立てて行うべきではなかったか、公共工事についても公共施設等総合管理計画に沿って進めていくことが重要ではなかったか。

**答** 今後は懸案である葬祭公園、若基小学校大規模改修工事、園部団地、下水道工事などにも取り組んでいく必要がある。議会に対しては計画性の確立と、丁寧な説明に努めたい。

## 計画



計画的な公共工事を

総合公園多目的運動場に設置された観覧席

財政運営

**問** 財政調整基金は本年度の予算繰り入れにより、基金残高6100万円に目減りしている。今後の財政運営計画は。

**答** 年度末の特別交付税ほか、諸々の交付金の確定をもって、極力基金へ戻したいと思っている。今後の財政運営については、歳出の抑制および自主財源の確保など、これまでの指針どおり継続的に運営していきたい。

**提案** 今後、財政調整基金の積み立てについて、さらなる拡充に努めること。

## 財政

## 予算特別委員会審査報告 (令和3年度)

令和3年度の骨格予算である当初予算は、前年度比約1億9500万円減の70億4064万円。ただし、今回の定例会では新型コロナウイルスワクチン接種の準備に係る補正予算も1億1539万円計上され、実質、前年度比約8000万円減の71億5600万円のスートになる。



ワクチン接種

集団接種会場での模擬訓練

令和3年度施政運営方針

**問** 新型コロナウイルス感染症対策への取り組みとして、近隣自治体では当初予算を増額するところも多い。前年度当初予算よりも減額予算となった理由は。

**答** 本予算としては過去3番目に大きな予算額である。プラチナ社会政策室の設置による福祉関係の充実のほか、減災対策として個別事業の提案や、各区公民館への支援拡充など、コロナ禍ではあるが、これまで実行できなかった施策を総括的に盛り込むことができた。

## 運営

# 人口減、使用料減を見込んだ的確な予算の見通しに

## 下水道事業会計予算

### 下水

**問** 事業計画および中長期財政計画の内容は。

**答** 主に宝満川浄化センターへ接続するための基山污水ポンプ場建設工事の計画。総額約40億円の概算事業費となる見込みである。

**提案** 今後、人口減少、上水道の使用量の減少などの影響も予想される。事業予算の見通しが甘くならないように、財政課と十分な調整を行うこと。

## 污水ポンプ処理場建設 10年間の概算事業費約40億円

污水ポンプ場建設工事費の概算は、総額約40億円。今後10年間の事業計画および財政計画に基づき進められる。長期的な計画なので、工期や事業内容の変更で事業費が増加することも考えられる。今後も注視していく必要がある。

## 急傾斜地災害対策事業

### 災害

**問** 急傾斜地の所有者と隣接する宅地の所有者が異なる場合の対応は。

**答** 急傾斜地43件46カ所に対してカルテを作成したので、対象地域に訪問し説明を行う予定である。所有者が異なる場合は、双方の合意に基づき、どちらが行っても補助対象となる。

**提案** 今回は100万円の予算計上であるが、申請件数に応じ、補正を組み対応すること。

## インフラ整備



污水ポンプ場完成予想図

## 都市計画マスタープラン 策定業務

### 策定

**問** 策定指針は。

**答** 都市計画の最上位計画になるので、農地や環境の保全に配慮しつつ、利便性が高いことなど、町の魅力を生かした計画を立案し、町民や議会の意見を反映した計画となるよう努めていきたい。

**提案** 町の20年後を見据えた計画なので、全体構想、地域別構想を含め、基山町の特性を生かした計画となるよう十分配慮すること。

## 令和3年度特別会計

|                |           |
|----------------|-----------|
| 国民健康保険特別会計予算額  | 20億2582万円 |
| 後期高齢者医療特別会計予算額 | 2億5714万円  |
| 下水道事業会計        |           |
| 収益的収入予定額       | 4億3794万円  |
| 収益的支出予定額       | 4億1187万円  |

## トイレ・駐車スペースを新設



街なみ環境整備事業交付金で整備される水門跡付近

## 街なみ環境整備事業交付金

### 街なみ

**問** 交付金の対象となる事業は。

**答** 歴史的風致維持向上計画に基づくもので、本年度は9つの事業が対象になる。

**提案** 街なみ環境整備事業は10年間にわたって実施されるが、今後も事業の全体像が把握できるような説明を行っていくこと。



# 全議案および賛否表

## 全会一致で可決・承認した議案

### 令和3年 第1回定例会（3月1日～19日）

| 議案番号 | 議 案 名                                 | 議案番号 | 議 案 名                     |
|------|---------------------------------------|------|---------------------------|
| 議案 1 | 地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について     | 議案 8 | 令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） |
| 議案 2 | 町職員の旅費に関する条例の一部改正について                 | 議案 9 | 令和2年度下水道事業会計補正予算（第5号）     |
| 議案 4 | 国民健康保険条例の一部改正について                     | 議案10 | 令和3年度一般会計予算               |
| 議案 5 | 佐賀県市町総合事務組合理約の変更について                  | 議案13 | 令和3年度下水道事業会計予算            |
| 承認 1 | 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度一般会計補正予算（第8号）） | 議案14 | 令和2年度一般会計補正予算（第10号）       |
| 議案 6 | 令和2年度一般会計補正予算（第9号）                    | 議案15 | 令和3年度一般会計補正予算（第1号）        |
| 議案 7 | 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第6号）              | 発議 1 | 町議会会議規則の一部改正について          |

## 賛否が分かれた議案

○ 賛成 × 反対 欠 欠席 退 退席 除 除斥 議長は採決に加わりません

| 議案番号                  | 議 案 名                         | 1<br>中<br>村<br>絵<br>理 | 2<br>天<br>本<br>勉 | 3<br>松<br>石<br>健<br>児 | 4<br>大<br>久<br>保<br>由<br>美<br>子 | 5<br>末<br>次<br>明 | 6<br>栗<br>野<br>久<br>明 | 8<br>河<br>野<br>保<br>久 | 9<br>重<br>松<br>一<br>徳 | 10<br>鳥<br>飼<br>勝<br>美 | 11<br>大<br>山<br>勝<br>代 | 12<br>松<br>石<br>信<br>男 |
|-----------------------|-------------------------------|-----------------------|------------------|-----------------------|---------------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 令和3年 第1回定例会（3月1日～19日） |                               |                       |                  |                       |                                 |                  |                       |                       |                       |                        |                        |                        |
| 議案 3                  | あらゆる差別の撤廃と人権擁護に関する条例の一部改正について | ○                     | ○                | ○                     | ○                               | ○                | ○                     | ○                     | ○                     | ○                      | ×                      | ×                      |
| 議案11                  | 令和3年度国民健康保険特別会計予算             | ○                     | ○                | ○                     | ○                               | ○                | ○                     | ○                     | ○                     | ○                      | ×                      | ×                      |
| 議案12                  | 令和3年度後期高齢者医療特別会計予算            | ○                     | ○                | ○                     | ○                               | ○                | ○                     | ○                     | ○                     | ○                      | ×                      | ×                      |

## 基山町選挙管理委員会委員および同補充員の選挙を行いました

任期満了（令和3年3月30日満了）に伴う次期委員の選挙を3月11日の本会議にて行いました。新委員および補充員の任期は令和3年3月31日から令和7年3月30日までになります。

### ●選挙管理委員

- ・高宮 和彦 氏（14区）
- ・有田貴美子 氏（10区）
- ・寺崎 道生 氏（2区）
- ・赤坂 清 氏（13区）

### ●選挙管理委員補充員

- ・田中 修一 氏（15区）
- ・天本 則幸 氏（8区）
- ・牟田 功 氏（3区）
- ・長野 祐一 氏（12区）

# 令和2年度一般会計補正予算（専決処分） ふるさと納税2億円を追加し、12億円に

## 使途内訳

|                |        |
|----------------|--------|
| ○返礼品などに        | 8400万円 |
| ○業務委託料などに      | 2687万円 |
| ○ふるさと応援寄附金積立金へ | 8913万円 |

# 令和2年度一般会計補正予算 新型コロナウイルス感染症対策など 総額106億2992万円

## 主な事業

○新型コロナウイルス感染症ワクチン対策事業：433万円

準備室設置のための備品購入（机や椅子など）

○保育園、小・中学校の備品購入：475万円

空気清浄機、サーモカメラ、消毒液などの購入（新型コロナウイルス感染症対策）

○子育て環境等緊急支援事業：472万円

ひとり親家族へ児童1人当たり1万円、生活保護受給者世帯等へ1世帯当たり1万円、生活保護受給者単身世帯へ8千円を支給



学校に設置されるサーモカメラ



親子でリトミック（多世代交流センター）

○町道の舗装補修と道路改良工事：1596万円

白坂久保田2号線、桜町・伊勢山線の舗装補修、三国・丸林線の道路改良工事



大型車の振動に悩む沿線住民

## 財政状況

○財政調整基金（町の貯金） 3億1558万円  
昨年比 △1億2204万円

○公共施設整備基金（公共施設の整備に要する資金）  
6億9332万円  
昨年比 △1億1541万円

○ふるさと応援寄附基金 9億1182万円  
昨年比 2億2794万円

# 若基小学校体育館トイレの洋式化

審査、調査  
の担当課

総務企画課・財政課・税務課  
まちづくり課・出納室・教育学習課

総務文教常任委員会

## 第1回定例会 議案審議

基山町職員の旅費に関する  
条例の一部改正

問

これまで、国との人  
事交流には条例改正  
は必要なかったのか。また、  
違いは何か。

答

これまでは九州経済  
産業局などからの赴  
任であり、居所の変更がな  
かった。今回は遠方からの  
赴任となることから改正の  
必要が生じた。

問

今後、遠方の地方公  
共団体などの人事  
交流は考えられないのか。

答

現在は考えていない。  
また、職員研修など  
は身分が基山町職員のまま  
行うため人事交流の扱いと  
ならない。

提案

今回の人事交流案件  
については、日程的に切迫  
した状況で赴任職員を受け  
入れるための条例改正が急  
務であったことは理解でき  
るが、今後このような改正  
を行う場合は、議会へ事前  
に説明を行うこと。

一般会計補正予算

地方債補正

減収補てん債2069万円

問

減収補てん債として  
地方債の補正が行わ  
れている。理由と内容を示  
せ。

答

基準財政収入額減収  
分の地方消費税交付  
金1230万円、地方揮発  
油譲与税80万円、町たばこ  
税750万円程度の減収補  
てんを見込んだものである。  
新型コロナウイルスの感  
染拡大の影響による町税等  
の減収を補うため行うもの  
である。

若基小学校校舎大規模改造  
工事に伴う補正  
1353万円

問

工事の計画はどう  
なっているのか。

答

国から第3次補正予  
算の調査があり、令  
和3年度に予定していた体  
育館トイレの洋式化工事の  
追加を打診し、認可内示が  
あったため、補正を行うも  
のである。

問

今後、校舎等の大規  
模改造工事も計画さ  
れると思うが、若基小学校  
の児童数の減少等を考えた  
場合、教室の活用を含め、  
どのように進めていくのか。

答

学校施設の利用の仕  
方や児童数の減少な  
どのケースを想定しながら、  
計画していく。



若基小学校体育館トイレ改修（洋式化）



若基小学校体育館

提案 若基小、基山小の児  
童数の状況を踏まえ、大規  
模改造工事については施設  
を含めた教育環境に考慮し  
計画すること。



# 町道「三国・丸林線」拡幅工事、令和5年度完成予定

## 厚生産業常任委員会

審査、調査  
の担当課

住民課・健康増進課・福祉課・こども課  
産業振興課・定住促進課・建設課



安全に通行できるように

踏切改良工事 9317万円

**問** 踏切工事の概要は。

**答** 歩道を新設し、国道3号線からの侵入・進出

を安全に通行できるようにする。

**問** 三国・丸林線拡幅工事の終了年度は。

**答** 令和5年度を完成予定としている。

**提案** 複数年度にまたがる事業は予算概要と年度計画表を提示すること。

子どもも500円

インフル予防接種

426万円増額

**問** 65歳以上は1回500円だが、子どもは。

**答** 1回3500円の費用に2000円補助している。2回接種で3000円の負担になる。

**提案** 子どもも500円接種にして、負担軽減を。

移住支援策、年度途中で終了しないように

子育て・若者世帯の住宅取得補助金220万円減額

当初予算は2千万円だが、新型コロナウイルスの影響で住宅建設工事が長期化して、年度内完成が難しく減額になった。

**問** 申請件数と移住者数は。

**答** 56件の申請で123人の移住者があった。

**問** 令和3年度の見通しは。



狩猟免許取得の地域おこし協力隊

**答** 民間マンションの建設や住宅開発が予定されているため住宅取得補助金の需要が見込まれる。



移住・定住で新たな街並み

**提案** 移住・定住の取り組みとして、住宅取得補助金以外に結婚新生活支援補助金や移住支援金等がある。年度途中で支援策を終了することがないように、町単独の財源を活用して継続すること。

イノシシの新商品開発を

イノシシ駆除対策協議会負担金

32万円減額

**問** 解体処理施設へのイノシシの持ち込み状況は。

**答** 年間目標は50頭だが、令和元年度は19頭、令和2年度は29頭になる。

**問** 新たな商品開発は。

**答** 地域おこし協力隊によりイノシシハンパークの商品開発が行われている。

**提案** 加工技術の向上、販路の開拓に取り組むこと。

# 一般質問

## 11人が町政を問う

(傍聴者 延べ83人)

一般質問とは、議員が町政について自由に質問することをいいます。質問する項目は事前に通告します。時間内であれば、納得がいくまで何度も質問できる「一問一答方式」を採用しています。

本議会の様子はYouTube(ユーチューブ)で試験的に配信しています。視聴方法等は町議会ホームページをご覧ください。



町議会ホームページ

<http://www.town.kiyama.lg.jp/gikai/>

**問** 全国的に加齢性難聴者の補聴器助成制度が広がっている。高価なため購入できない高齢者が多い。助成の検討はできないか。

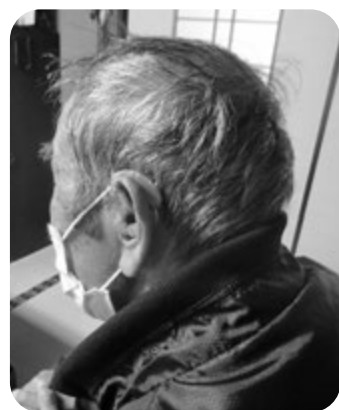
**答** 町は認知症予防の取り組みをしている。難聴の方の状況や要望調査を行い検討していきたい。

**問** 聞こえ方に問題があると感じても放置している高齢者が多くいる。健診で聴力検査を取り入れ、実態の把握が必要ではないか。

**答** 高齢者の難聴は、新オレンジプランで認知症のリスクがあると報告されている。検査の検討は必要だと考える。

**問** 難聴を放置していると生活の質がどう変化すると思うか。

**答** 日常生活でテレビや電話の音が聞き取れず、ひいては周りとのコミュニケーションが減少する。また、災害時避難が遅れるなど。



補聴器を付けた方

**問** 基山小は教室不足、若基小は児童減。思い切った学区変更は考えられないか。

**答** 学区変更はハードルが高い。小規模特認校制度で今後も周知を行いながら、学校規模の適正化について検討していきたい。

**問** 定数改定で基山小学校は3年生までが4クラスになる。普通教室も特別支援教室も不足している。将来的にも対策はあるのか。

**答** 通級指導教室とパソコン室の改修を行い普通教室にしたい。

基山小学校の教室不足は



**問**

補聴器購入の助成検討を

答 有用性の見解を伺い検討したい

大山 勝代 議員





## 問 地域担当職員制度の今後は

答 制度は継続していきたい



河野 保久 議員

**問** 地域担当職員制度を導入した目的・狙いは。

**答** 地域と行政の「協働のまちづくり」の推進と、「地域主体のまちづくり」を支援するために、平成24年度に施行した制度。制度を導入することで、地域と行政のコミュニケーションを図り、信頼関係の構築により、地域の活性化と行政運営の円滑化を図ることを目的としている。

**問** 1行政区当たりの職員数および構成は。

**答** 各区に3人配置。管理職、係長職、一般職で構成している。

**問** 職員の任期は。

**答** 原則2年間。再任は可能。

**問** 17区を4班に分け、班長を任命している体制に変わりはないか。

**答** 変わりなく維持している。

**問** 職員の活動実績は。



基山町行政の本丸・基山町庁舎

**答** 区の運営委員会に参加。地域実情の把握と問題解決に向けた支援や、依頼に応じた支援活動を行っている。

**問** 今後どのようにしていくのか、展望を示せ。

**答** 制度は定着してきているが、活動については地域差があると認識している。より良い制度にしていくとともに、地域の声を聴く貴重な機会でもあるので、制度は継続していきたいと考えている。



## 問 特別障害者手当 少ない申請

答 2・7万円 要介護者も対象の可能性



松石 信男 議員

**問** 特別障害者手当とは何か。

**答** 20歳以上の在宅介護で、身体障害者1・2級程度で日常生活において常時特別の介護を必要とする方に月額2万7350円が支給される。

**問** 受給要件とは何か。

**答** 本人、配偶者、扶養者の所得が一定額以下であること。施設入所、病院に3カ月を超えて入院している人は対象外。ただし、介護保険の要介護4・5の人は障害者手帳がなくとも、また、グループホームや有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅入居者も申請できる。

**問** 3年間で申請が2件、受給者10人は少ないのではないか。手当の周知徹底を求める。

**答** 介護保険の要介護認定の保険証郵送の際、説明書の同封やケアマネージャー研修をするように介護保険組合に要望する。

**就学援助**  
クラブ活動費、生徒会費、PTA会費の支給を

**問** コロナ禍で仕事を失くしたり、減収になった家庭に教育費は重くのしかかっている。基山町は生活保護基準の1・3倍以下の世帯に学用品や修学旅行費、給食費などの就学援助を行っているが、援助項目の中にクラブ活動費、生徒会費、PTA会費が支給されていない。援助が必要だ。

**答** クラブ活動の登録費、生徒会費、PTA会費を支給するには約30万円必要だが、福岡県など近郊の市町村も支給されているので、支給に向けて検討して行きたい。

### 基山町の就学援助費

- ・学用品費、通学用品費
- ・校外活動費
- ・修学旅行費
- ・新入学児童生徒学用品費
- ・医療費
- ・学校給食費





**問** 消防団の現状と課題は  
**答** 消防団員の確保が最重要課題と認識



鳥飼 勝 美 議員

**問** 少子高齢化による団員確保の問題等が懸念されているが、その対策は。

**答** 消防委員会、消防団幹部、区長等と協議していきたい。

**問** 団員の報酬、出動手当等が他市町より低額である。引き上げる考えはないのか。

**答** 低額なのは認識している。今後の団員の処遇改善とともに、検討していく。

**問** 団員が災害活動等で被災したマイカー等の共済制度に加入すべきではないのか。

**答** 今後検討していく。

**問** 各部の統廃合や再編について、町として基本方針を策定すべきではないのか。

**答** 基本方針は策定しない。各部ごとにヒアリングを実施し、対応策を検討していく。

**問** 消防格納庫は、市町村が管理すると消防組織法で規定されているが、基山町では各区自治会が管理している。法律に抵触しないのか。

**答** 従前から各区自治会で管理されてきている。

**問** 町における押印廃止の取り組みは進んでいるのか

**問** 押印廃止の対象となる申請書等と今後の取り組みは。

**答** 約900種類が対象で、令和3年度中には、できるものから順次押印廃止を実施していく。



町が管理すべき消防格納庫



**問** ウイズコロナ時代の町政の考えは  
**答** この機に、事業の見直しに取り組む



栗野 久 明 議員

今後の税収の見込みと施策は

**問** 令和2年度と3年度以降の町民税収の見込みは。

**答** 令和2年度は元年度の所得が基礎となり、大きな新型コロナウイルス感染症の影響はないが、来年度以降は、予測は難しいが厳しい状況が想定される。

**問** 町民は、令和元年度実績で課税され、今その影響を受け苦しんでいる。今後の施策はどのように展開するのか。

**答** 健康をはじめとした町民の皆さまの安心・安全に加え、プレミアム付商品券などによる消費の喚起や、町を元気づけるためのプロモーション活動を推進する。

**問** 今後の事業については、どのように考えるか。

**答** この機に、一度立ち止まり、公共工事や行政と地域住民の役割分担の見直し、さらに公共工事等

の優先順位の見える化などに取り組み、町民の理解を得て事業を進めたいと考えている。

災害避難所に間仕切りテントや非常用トイレの配備を

**問** 避難所でプライバシー問題や、トイレ不足によるトラブルが発生している。簡易的に設置できる間仕切りテントや非常用トイレを防災倉庫に配備しては。

**答** 間仕切りについては、パターション等を含め、今後検討したいと考えている。



間仕切りテント（例）



**問** 営農組合の課題は  
**答** 高齢化と後継者不足

重松 一 徳議員



農地の集積により、農業基盤の強化を目指すために

**問** 3地区（園部・基山・長野小倉）の集落営農のそれぞれの農地面積と会員数は。

**答** 園部営農組合は53ha、105人。基山地区営農組合は61ha、186人。長野小倉地区営農組合は34ha、66人。3営農組合を合わせると148ha、357人になる。

**問** 営農組合の今後の課題は。

**答** 3組織とも会員の高齢化と後継者不足が深刻になっている。また、共同乾燥施設の今後の運営を検討していく必要がある。

**問** 営農組合の統廃合の可能性は。

**答** それぞれの地域にあった営農を取り組まれているが、統合の議論が始まれば、町として協力、支援をしていく。



農業を守るために活動する就農者

**問** 農地集積に向けて貸借はどれくらいあるのか。

**答** 農業経営基盤促進法に基づく貸借は平成30年度からの3年間で92haになる。

**問** 農地集積を一層進めるためにも借地料として一反当たり1万円の補助ができないか。

**答** 貸借は信頼関係が一番大事で、今後とも農地集積に努力したい。



**問** 防災会議の女性委員は何人か  
**答** 委員19人のうち、女性は2人

大久保 由美子 議員



防災、避難所運営に女性の視点を

**問** 会議に女性委員の比率をあげると、どのような効果があるのか。

**答** 防災指針の地域防災計画について議論し策定する会議で、さまざまな女性委員の目線が反映される。

**問** 佐賀県地域防災リーダー養成講座に、これまで女性受講者数は。また、町の女性防災士の人数は。

**答** 町からの女性受講者の実績はない。今後は女性にも案内する。防災士30人のうち、女性は1人。

**問** 避難所運営が長引いた場合、女性に配慮した対策は何が考えられるか。

**答** 授乳室の設置や女性用品の準備、女性同士で会話できるスペース、避難所のレイアウトなど工夫が必要である。

二セ電話詐欺に通話録音装置を

**問** 鳥栖警察署管内の詐欺被害は。

**答** 令和元年度の、二セ電話被害件数は12件で被害額は約2500万円。本町の被害はなかった。

**問** 県内の詐欺被害における高齢者の割合と被害額の割合は

**答** 件数は50%以上、被害額は80%以上が高齢者となっている。

**問** 高齢者に通話録音装置の設置補助ができないか。

**答** 留守番電話機能を活用していただきたい。



だまされないで！その電話

※佐賀県警察 啓発広報より





**問** 基山PA付近に駐車場の設置を  
**答** NEXCO西日本と協議を行う



松石 健 児議員

町の魅力発信の一つとして基山PA付近に駐車場の設置を

**問** 基山パーキングエリア(以下、PA)上り、ウエルカムゲート付近の農地等を駐車場として活用できないか。

**答** 駐車場があれば、多くの町民が車でPAを訪れることができる。ふるさと名物市場を含めた店舗が活性化するとともに、基山町の魅力のさらなる向上につながる事が期待される。一方で、駐車場を設置し維持していくことは、多くの予算が必要と想定される。まずは、上り線基山PA内の未利用地の活用を含めて、管理会社のNEXCO西日本と協議を行っていく。

**安全対策として早期設置を**

**問** 洪水被害、転落等の防止策として、高島団地内、山下川の未設置地箇所ガードレールを設置できないか。



慢性的な路上駐車（基山PA上り施設裏）

**答** 公共工事の短中長期計画等で工事の優先順位を検討する。  
**信号機設置の検討を**

**問** 町道秋光・久保田線と荒籠線の丁字路（マックスバリュ前横断歩道）に押しボタン式の信号機を設置できないか。

**答** 交通量調査や地元との協議を行い、必要があるれば佐賀県警本部に要望する。



**問** 小学校教科担任制導入 見通しは  
**答** 令和4年度から全国で実施予定



天本 勉議員

**問** 令和3年1月、中央教育審議会（中教審）から小中高校の教育の在り方に関する答申が文部科学省になされ、その中に小学校教科担任制導入が示されている。導入の見通しはどうか。

**答** 教科担任制は、令和4年度から全国で導入される方向で検討されている。対象は5、6年生で教科も全部ではなく、外国語や理科、算数など一部となる見通しである。

**問** 導入による効果は何か。

**答** 教師の専門性が生かされ、より分かりやすく、質の高い授業にできるのが最大のメリットではないかと考える。

教科担任制は、複数の学級で同じ授業ができるので、準備の負担が減る。また、学級担任は家庭との連絡やテストの採点、事務処理を進められるため、教員の「働き方改革」にもつながる。



真剣に問題を解く子どもたち

**問** 学級担任と教科担任の連携をどう図るのか。

**答** 学級担任がクラスの子どもたちに目が届かない時間が増え、子どもの変化や悩みに気づきにくくなることや、学級担任との距離ができて戸惑う子どもがでる可能性が考えられる。

学級担任と各教科担任の先生が頻繁に話し合って、情報共有や相談を頻繁に行う必要がある。





## 問 健康増進計画とは何

答 糖尿病等の3疾患予防である



中村 絵 理 議員

**問** 糖尿病、腎疾患、認知症とフレイルに着目した理由は何か。

**答** 特定健診の結果等から腎臓疾患と糖尿病が医療費に占める割合が高いことが分かった。予備軍も多く、糖尿病に起因する慢性腎臓病や認知症も増加することが予想されるため。

足りると思う。

**問** 短期雇用での保健師確保はこの自治体も苦慮している。常勤採用を増やすことはできないのか。

**答** すでに数人採用している。

**問** 国民健康保険加入者の特定健診結果だけで町全体を把握できるのか。把握する材料が少なすぎる。町民アンケートは取ったのか。

**答** アンケートは取っていない。町の医療機関が健康保険組合に提出する診療報酬明細書も分析に加えている。問題ない。色々なことをやっている。温かく見守ってほしい。

**問** 基山町食育推進計画の見直し時期が7年過ぎている。見直しはするのか。

**答** 今後、健康増進計画改定時に見直す。



健康がいちばん

地域コミュニティの維持を



## 問 町は行政組合をどう認識している

答 住民生活に欠く事のできないもの



末次 明 議員

**問** 基山町の良さは町民が穏やかで行政区とその下の行政組合が健全に機能していること。このシステムが環境整備、防犯・防災、青少年育成、伝統行事の継承などに貢献している。制度を維持していくことが住民サービスに繋がる。維持に取り組んでほしい。

**答** 町にとって欠くことのできないものと認識している。区、地区ごとに状況が違うので背景や地域性に合わせた対策を考えていく。

**問** 基山町に移住していただく世帯に行政区・行政組合制度をホームページや転入手続きの際に住民課窓口で配布している案内チラシを使い広報してほしい。

**答** 基山町の良さを正しく知って頂くためにホームページや案内チラシの見直しをする。

町民の見守りで防犯を強化せよ

**問** ながらパトロールの効果を検証し、既存の登録者の再活性と新規登録者を増やす取り組みをせよ。

**答** 令和3年2月現在411人の方に登録をして頂いている。犯罪に関する情報を提供することでさらなる防犯対策の充実に努める。

**問** 犯罪、事故の抑止、事件解決に町民所有のドライブレコーダーを登録し活用できないか。



ながらパトロール風景

**答** 他自治体で見守り協力者を募集し、警察と連携して「動く防犯カメラ」として有効活用している事例もある。前向きに検討したい。

# 園部団地の建て替えは？

## 神の浦ため池跡地を第一優先候補地に検討

令和2年11月に開催した「第8回町議会と語ろう会」にて皆さまよりたくさんの声を届けて頂きました。今回号はその場でお答えできなかった質問、課題について町役場執行部より回答して頂きました。詳細はホームページに記載しています。



**問** 田畑が宅地化されると雨水等の浸水量が減り、はけ口が無くなる。豪雨等での宅地冠水が心配。対策はしているのか。

**答** 都市計画法の規定により、市街化区域で1000㎡以上の開発を行う場合は開発許可申請が必要となっており、当該申請がなされた際に県の開発技術的基準に則り、開発業者等に雨水排水の対策依頼を行っています。

**問** 町内の各道路に蓋のないU字溝がある。幅員確保にもつながるので側溝蓋を設置してほしい。

**答** 側溝の蓋掛けは土砂堆積物撤去への支障や既存構造物の強度不足もあり蓋掛けのみのできない場合が多く、路線全体を検討する必要があります。現在13区の側溝蓋の敷設を行っており、今後も地元行政区と協議しながら順次敷設していきます。

**問** きやまウォークはとても良かった。一つの行事として今後、継続実施できないか。

**答** きやまウォークは、町民大会の代替えイベントとして各区の体育部長・体育委員の皆さまをはじめ多くの方のご協力により開催することができました。来年度は、町民体育大会の開催を予定しており、現段階では、きやまウォークの開催は未定です。今後新たなイベントとしての開催につきましては、関係団体と協議し、検討してまいります。

**問** 個人所有の農地等に隣接する公共用地の道路、水路についてはこれまで隣接地権者で草刈りを行っているが、耕作放棄地もありのり面の草刈りを行っていない箇所が増えてきている。今後、高齢化が進む中、環境美化維持の観点から委託を含めた町有地の維持・管理の検討が必要ではないか。

**答** 町道・里道・水路等の町有地の管理については町で管理している部分、アダプトプログラムや美化活動など地域や団体、個人により維持管理されている部分など状況はさまざまです。今後は、地域や団体、個人による草刈りなど、維持管理活動をさらに活性化できるよう支援体制を強化することにより、対策を進めてまいります。



町道に接する、のり面

**問** 基山駅前にコインロッカーを設置してほしい。

**答** 設置することで、来訪者の利便性向上に繋がると思うので設置場所や運営方法を検討します。

## 令和3年 第2回基山町議会定例会 会期の予定

6月4日（金）～11日（金）

休日議会 一般質問 6月5日（土）・6日（日）

議会を傍聴してみませんか。多くの皆さまの傍聴をお待ちしております。

※この会期日程等は、状況により変更することがあります。

**問** けやき台南入口（セブンイレブン）の交差点から開通した町道三国・丸林線までの信号機に交差点名の標示がない。来客や外部者に道を教えるにも目印がなくて困るので標示してほしい。また、JRけやき台駅の案内標示板を設置してほしい。

**答** 信号機に交差点名の標示板を設置することは町で出来るため、文字数や標示板の大きさ等を警察と協議し、令和3年度中に設置したいと考えています。また、JRけやき台駅の案内標示板の設置は地元行政区と協議、検討していきます。



標示板のないけやき台信号機

**問** 空き家が増えている。倒壊の恐れがある空き家もあり、国の制度を含め調査を行い、対策を講じていく必要がある。

**答** 基山町内に存在する倒壊の恐れがある空き家については、法律・規則に基づき「特定空き家」に認定し、国の交付金を活用しながら除却を行っております。今後も基山町空家等対策協議会と連携し法律・規則に基づいた助言・指導・勧告を行いながら空き家の所有者に対し、適切な管理を依頼していきたいと考えております。

**問** 園部団地の老朽化による建て替えはどうなっているのか。第1区に建て替えてほしい。

**答** 令和2年に策定した「園部団地建替事業に関する基本方針」では、建て替え候補地については非現地建て替えを基本として、「神の浦ため池跡地」を第一優先候補地、「本桜ちびっこ広場」を第二優先候補地に設定しております。

**問** 基山に移住してきたが基山の歴史に大変興味がある。もっと、地元の歴史本をそろえてほしい。

**答** 基山町の歴史に関する本は「基山町史」上・下巻「基山町史」資料編、「ふるさと基山の歴史」を刊行し、販売、および図書館にて貸出・閲覧できます。図書館では基山町の歴史に関する出版物で入手可能なものは整備し、貸出・閲覧を行っています。未所蔵の物で地元の歴史本をご存じでしたらご教示ください。これからもそろえることに尽力します。



図書館にそろった基山町の歴史本

|       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 委員    | 副委員長  | 委員長   |
| 重松 一徳 | 大山 勝代 | 松石 健児 |
| 委員    | 委員    | 委員    |
| 中村 絵理 | 天本 勉  | 末次 明  |

広報広聴常任委員会



見上げれば辛夷

## 編集後記

やまない雨はない

春は芽吹き季節。見上げれば桜、木蓮、辛夷、蘇芳。路傍には菫、蒲公英、仏の座……さまざまな木や草の花が見られます。ウオーキングの楽しい季節です。

コロナ禍2年目に入り、ワクチン接種もようやく日程が決まりつつあります。副作用の不安もありますが、接種してうつらないうつさないうつ状態を作ることが肝心かと。「明けない夜はない」「やまない雨はない」と言います。一日も早い新型コロナ収束を願って…

(大山)



## 所管事務調査

総務文教常任委員会

### 基山町消防団の団員確保と再編を

基山町消防団は、本部と担当区域を定めた8つの部と基山町全域の女性部で編成されている。定数は197人で、実数は支援団員13人を含め、189人、加入割合は95・5%である。団員の平均年齢は高く、退団の目安となっている35歳以上が82人で43・4%と上昇傾向にある。消防委員・団長・副団長・各部部长との意見交換会の中で、新



消防団員との意見交換会

規入団員がいないので、現団員が退団しづらい、1・2・4・6区は対象者がほとんどいないなど各部長からは団員勧誘に大変苦慮している現状がうかがえた。

#### 委員会からの提案

消防行政においては現行の条例改正も視野に入れ、団員の確保や広報活動、さらに再編の可能性のある部については、地域の行政区および関係機関との協議を進めていくこと。



消防団員の確保を！

## 所管事務調査

厚生産業常任委員会

### けやき台1灯点滅信号を3灯定周期信号へ

けやき台中央を走る町道白坂久保田2号線は開通し、交通量が増えた。3丁目、4丁目の分岐の1灯点滅信号機はけやき台住民から3灯定周期信号機への要望が出され、委員会で現地調査を行った。



事故多発、早急な切り替えを

#### 委員会からの提案

3灯定周期信号の早期設置と、設置に至るまでの間、安全対策を図り、近隣住民の意見を聞くこと。

### 長野地区の町道整備水路蓋掛け、カラー舗装を

町道長野2号線は通学路でありコミュニティバス路線であるが、狭く水路もある。



通学路の安全対策を早急に

カラー舗装もなく、通学時に大変危険な町道であり、7区自治会から改善の要望が出されている。

#### 委員会からの提案

危険な町道は優先順位を付けて改良していくこと。町道整備計画を早期に作成し、地元住民に丁寧な説明を行うこと。